

かさま市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡下さい。

《 防災編 》

3.11発生した東日本大震災では、笠間市でも今までに経験がない甚大な被害を受けました。阪神淡路大震災以降、「地域力」「市民力」の重要性がうたわれてきましたが、今回改めて再認識されたことと思います。この経験を、今後の防災に生かしていくためさまざまな事例を紹介していきたいと思います。

みなさまからの情報もお待ちしています。



代表 橋本 利勝さん

合言葉は、「向こう三軒両隣」

私が属している南友部地区自主防災会は、平成22年2月20日に設立されました。

災害に備えて、日常どう活動するか、発生したらどうするか、話し合いをしながら今日に至っています。

今回の震災に際しては、電気・水道が一番困りましたが、バケツや発電機で井戸水を汲み上げ、となり近所の方々は一時的に難をしのげました。

また、停電による不便さで高齢者の人が困っている話を聞き、元気をつけるため、炊き出しを実施し、皆さんに喜んでもらいました。

地震発生から電気・水道が復旧するまでの間、頼りになるのは近所の方々です。

「向こう三軒両隣」を合言葉に、隣近所での助け合い、日常生活における声の掛け合いや心の支えあいなど、コミュニケーションを密にし、今後とも、余震や大規模災害に備えていきたいと考えています。



南友部は、友部駅北側に位置し、友部駅南北自由通路の開通と北口周辺の整備に伴い、大きく変貌することが予想されます。

当地区には、原店・久保・古山・宿・宮前の行政区があり、昨今、薄れつつある昔ながらの心が通い合うご近所付き合いを願い、安全安心な地域づくりとしてさまざまな活動を推進しています。

その中で、昨年、区長会が中心となり自主防災会を設立し、自らの身を守るためにも助け合い、効果的な防災活動ができるよう連携を強化していました。

おかげで、今回の震災の際には、地区が一丸となり、震災直後の混乱を乗り切ることができました。

南友部地区 自主防災会

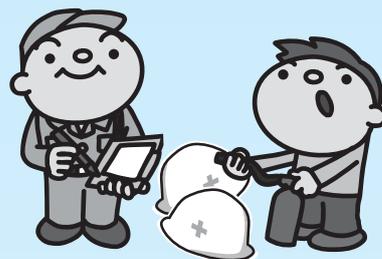
代表者 はしもと としかつ 橋本 利勝

設立 平成22年2月

行政区 原店・久保・古山・
宮前・宿



消防訓練



資材点検

◆コラム◆

◇自主防災組織とは…

主に町内会・自治会が母体となって地域住民が自主的に連帯して防災活動を行う任意団体。

災害時に地域住民同士の連携による避難および避難生活に必要な活動、災害弱者の情報を把握し、安否確認について必要な情報を消防に連絡するなど、消防に頼れない状況において、身近な工具等を使用して主体的に救出活動をする事などの役割も期待されています。

市では、自主防災組織を支援しています。詳しくは、市総務課までお問い合わせください。

〔連絡先〕

総務課0296-77-1101